

令和3年度京都府自殺対策推進協議会

1 日時・場所

令和4年1月21日(金) 午前10時～11時30分
御所西京都平安ホテル「平安の間」(1階)

2 出席者

(1) 委員 (24名中22名)

○会場(13名)

青木委員、浅井委員、荒井委員、石垣委員、石倉委員、河瀬委員、小林委員、鳥井委員、日下田委員、平田委員、廣岡委員、本郷委員、三木委員

○ オンライン (9名)

尾角委員、長田委員、黒川委員、高田委員、武田委員、西村委員、波床委員、廣谷委員、槇野委員

(2) 京都府

柴田健康福祉部副部長、神田地域福祉推進課長、尾崎地域福祉推進課参事ほか

3 議事等

(1) 会長の選出及び会長代理の指名について

- 委員の互選により、河瀬委員を会長に選出
- 河瀬会長により、三木委員を会長代理に指名

(2) 京都府の自殺の現状について

- 事務局から資料1に基づき説明

(3) 京都府自殺対策推進計画に基づく施策の実施状況について

- 事務局から資料2ほかに基づき説明

(4) 第2次京都府自殺対策推進計画に基づく施策の実施状況について

- 事務局から資料3に基づき説明

(5) 質疑・主な意見

- コロナ対策はどうか。
- 民間団体は、人材確保に苦労している。
- リモートワークなどコロナ感染者に伴う影響が出ていると思う。
- コロナ禍が長期化することでしんどい思いを抱える学生も多い、居場所がない。
- 相談窓口が1箇所だけでは解決しないケースが多い。特に医療機関などの地域でのネットワークが作れたらよいのではないか。
- 相談機関の存在が必要な人に届いているか疑問。
- 医療のネットワークがあるので、緊急性のある場合にはそこへ連絡してほしい。